

10702製本業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	3	16 ～ 17	中つづりの作業中、回転しているベルトに商品が巻き込まれた。その際、機械を止めずに取りろうとしたところ、指も巻き込まれ、左環指末節骨を折るおよび左環指PIP関節靭帯損傷を負った。	48	7	169	1～ 9
2	2020	4	8 ～ 9	製本作業場で、穴あけ機を使って中つづりした本に穴あけ作業を行っていた。そのとき、足下のスイッチを足で踏み、ドリルを上下に作動させるが、穴あけのクズがテーブルの上に散らかってしまうので、時々払わなくてはならず、その際は電源を切りブラシで掃除するルールだが、クズが少しだったため、手で払ってしまった。その際、足下のスイッチを踏んでしまい、右手中指を機械に挟まれ爪の部分をドリルで貫通し、右中指末節開放骨折した。	34	2	166	10 ～ 29
3	2020	4	18 ～ 19	2階加工場で、アクリル板にマーキングシートを巻き込む際、貼り込み済みシートをカッターで切断したとき、定規を押さえていた左手親指の先を切った。	32	8	364	50 ～ 99
4	2020	4	13 ～ 14	折り機の紙を積む台の角に右膝を強くぶつけて半月板を損傷した。	37	3	169	10 ～ 29
5	2020	6	10 ～ 11	得意先で印刷物半製品引き取り作業のため、トラック荷台で積み込み作業の指示を行っていた際、足首をひねって左アキレス腱断裂を負った。	63	19	221	1～ 9
			17	折機で紙詰まりを復旧させる作業中、左手がローラーに触れていた				50

6	2020	7	～ 18	のに気付かずに、稼動ボタンを押して、左手の小指と薬指を付け根まで挟まれ、小指骨折、小指・薬指挫創を負い、小指末節が壊死した。	20	7	224	～ 99
7	2020	7	～ 14	2号機で朝から出来本をパレットに積む作業をしていた際、本がとても重かったが、無理して積んでいて、首から腰にかけて痛みを感じ、頸椎捻挫、腰椎捻挫を負った。	56	19	611	～ 299
8	2020	9	～ 16	工場内で、折丁を機械セットする仕分中、折丁を束ねている（1束10kg）PPバンドを手前に引っ張った際、バンドが切れ、後ろに飛ばされ手をつき、左手首を骨折した。	70	3	379	30 ～ 49
9	2020	10	～ 15	自動で本が製本されるシステムで、三方断裁機に入る手前の、本を押さえる板付近で本が詰まり、機械の停止ボタンを押さずに、その詰まった本を取ろうと手を伸ばしたところ、左手首付近を挟まれ、複雑骨折した。	53	7	166	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。